

MELON 2008 年度事業報告

【はじめに】

1993年6月5日にMELONが設立され、16年目の事業を終了しました。

2008年度は、事業の基調を「地域と連携した環境保全活動の推進」「積極的な政策提言」「MELONの活動の更なる活性化」という3つにおき、活動を展開しました。

2008年6月14日の「第13回MELON会員と市民のつどい」は、岩手宮城内陸地震の発生日にあたり、記念講演の講師、辻信一氏(明治学院大学教授・NGOナマケモノ倶楽部世話人)が来仙できず講演が中止となるトラブルにみまわれました。しかし、つどい自体は100名の参加のもと予定どおり開催しました。会場では、活動のネットワークを活かして環境省、宮城県、仙台市、宮城教育大学環境教育実践研究センター、宮城県森林インストラクター協会の方々ブース出展していただきました。さらに会場では7月に開催されたG8洞爺湖サミットに向けたメッセージを来場者に書いていただき、約70枚のメッセージを送りました。

2008年度の特徴的な活動としては、「ストップ温暖化センターみやぎ」において、昨年に続き2年目となる「エコ de スマイルコンテスト in みやぎ」を開催しました。これは環境省エネルギー対策特別会計委託事業「一村一品・知恵の環づくり事業」として、各都道府県の地球温暖化防止活動推進センターで地域の温暖化対策のシンボルとなる取り組みを公募し、他の地域や人々にも広く紹介するものです。前年に続き、各都道府県の代表による全国大会も行われ、宮城県代表「仙台市立北六番丁小学校6年生」の取り組みは審査員特別賞(広げよう緑のカーテン賞)を受賞しました。

12月には2006年、2007年に引き続き「Zepp Sendai」でのコンサート「08MELONエコプロジェクト 杜のともしびLIVE」を開催し、音楽を通して環境問題を考えるきっかけづくりを行いました。

また、経済産業省の「平成20年度住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」に関して、宮城県の推薦により、宮城県における募集受付窓口業務を受託しました。

「MELON情報センター」ではわかりやすい情報発信をめざし、多角的な情報発信のしかたを検討しました。

提言活動としては、宮城県地球温暖化対策地域協議会委員や仙台市地球温暖化対策推進協議会委員などの立場で意見を述べた他、新公益法人法に基づく公益認定等ガイドラインに対する意見書を提出しました。

その他部会・プロジェクトの活動では、環境市民講座の開催、水の神さまマップづくり、食に関する学習会、環境団体と企業との交流会、3R推進イベントの実施、学生環境サークルRNECS(ルネックス)との連携による環境サロン、自然エネルギー活用促進策の検討など、多くの会員・市民に向けた多様な活動を行いました。

【3年間の実績】

【表1】

	2006年度	2007年度	2008年度
会員数	1,051人(入33・退32)	1,029人(入43・退65)	1,037人(入40・退32)
収入	44,426,127円 (内経常収益29,058,487円、 内繰越金15,367,640円)	47,116,682円 (内経常収益33,308,153円、 内繰越金13,808,529円)	43,870,813円 (内経常収益34,291,155円、 内繰越金9,579,658円)
支出	30,617,598円	37,537,024円	33,919,668円
基本金	45,546,958円	45,546,958円	45,546,958円
繰越金	13,808,529円	9,579,658円	9,951,145円
新たな事業・活動	都道府県地球温暖化防止活動推進センター連絡会の代表幹事に就任 内閣府先駆的省資源・省エネルギー実践活動等推進事業を受託 Zepp Sendaiに3組のプロミュージシャンを呼んでのコンサートを実施 「新・仙台市環境行動計画」「仙台市ごみ処理費用有料化」「仙台市食育推進計画中間素案」に対する意見書の提出	環境省特別会計委託事業「一村一品・知恵の環づくり事業」を受託し「エコ de スマイルコンテスト in みやぎ」を開催 環境省「地域における容器包装廃棄物3R推進モデル事業」を受託 仙台プロスポーツネット幹事に就任	経済産業省「住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」事業の窓口団体となる水部会において「水の神さま」を探せプロジェクトを企画し「水の神さま」マップを作成 ストップ温暖化センターみやぎにて環境学習プログラム、ストップ温暖化すごろくを作成 新公益法人法に基づく公益認定等ガイドラインに対する意見書を提出

【2008 年度活動報告】（センター・部会・プロジェクト等の詳細報告は活動資料の項に掲載）

I. 08 年度重点テーマに関する活動概要

(1) 地域と連携した環境保全活動の推進

地球温暖化防止活動推進員との県内各地域イベントへの参加や地域での環境市民講座の開催など、地域と連携した活動を推進しました。

(2) 積極的な政策提言

行政の環境施策について審議会や懇談会等の場で進言・提言を行いました。

(3) MELON の活動の更なる活性化

各種イベントのボランティアとの協同実施、他団体との情報交換、企業との企画実施や行政との協働事業への参加など、活動の活性化を図りました。

II. 主催イベント報告

- ◆ 上記の重点テーマを柱に各部会・プロジェクト等が中心となって各種イベントを開催し、のべ 13 回、1,005 名の参加となりました。

【表 2】

開催日	イベント	ステージ・開催場所	担当部会	参加者	共催団体
4/13	「もったいない」をはじめよう～MELON ごみ減量プロジェクト～	(せんだいメディアテーク)	ごみ減量プロジェクト	200	
5/31	「洞爺湖サミットに届け！ おおさきサミット」	第 1 回環境市民講座 (みやぎ生協古川南店集会室)	みやぎ・環境とくらし・ネットワーク・おおさき	60	
6/14	第 13 回 MELON 会員と市民のつどい	(せんだいメディアテーク)	MELON 事務局	100	
7/5	「田んぼの学校」 講師：佐々木陽悦氏 (みちのく田んぼの学校、MELON 理事)	第 2 回環境市民講座 (大崎市田尻・佐々木陽悦氏圃場)	緑・食部会	18	
7/8	「エコの交差点～環境 NPO・NGO と企業の交流会～」	(せんだいメディアテーク)	企業&環境プロジェクト	35	
7/26	めざせ☆ベガルタ仙台 エコサポーター！	(ユアテック スタジアム仙台)	エコシティ仙台 プロデュースプロジェクト	36	株式会社ベガルタ仙台
7/26	蒲生干潟観察会	(蒲生干潟)	水部会	18	みやぎ生協環境活動委員会
11/1	水の神さま探検ツアー	持続可能な未来プロジェクト in 仙台 (三居沢、青下水源他)	水部会	15	
11/8	「エコ de スマイルコンテスト in みやぎ」宮城県大会	環境省エネルギー対策特別会計委託事業「一村一品・知恵の環づくり」事業 (仙台国際センター)	ストップ温暖化センターみやぎ	300	
11/22	米粉パンを作ろう！ 講師：久我修氏 (米パン専門店工房長)、斎藤貞二氏 (フードコーディネーター)	第 3 回環境市民講座 (仙台市ガス局 ショールーム キッチンパレット)	緑・食部会	28	
12/12	08MELON エコプロジェクト 「杜のともしび LIVE」 出演者：羊毛とおはな Akeboshi	環境省エネルギー対策特別会計委託事業・普及啓発広報事業 (Zepp Sendai)	MELON 事務局	156	

1/24	「冬の渡り鳥観察会」 講師：呉地正行氏 (日本雁を保護する会会長、 MELON 理事)	第 5 回環境市民講座 (伊豆沼・蕪栗沼)	水部会	22	
2/2	ごみ処理&ごみゼロ 工場見学会	第 6 回環境市民講座 (今泉焼却工場、キリン ビール仙台工場、サイコ ー資源化センター)	企業&環境プロ ジェクト	17	

Ⅲ. 活動組織ごとのまとめ

テーマごとに会員・市民と連携し積極的な活動を展開しました。

各部会・プロジェクトごとにメンバーの拡大に取り組みつつ、他団体との連携を模索し、活動内容の一層の充実に努めました。(活動の詳細は活動資料の項を参照。)

1. 部会・プロジェクト

【表 3】

部会・プロジェクト	構成員	活動内容
水部会	12	新たな活動として『「水の神さま」を探せ～「水の神さま」マップづくり～』を企画し、この活動に注力しました。 例年どおり身近な水環境の全国一斉調査へ参加し、1月には冬の渡り鳥観察会を実施した他、メンバーからの要請により「やさしい福祉の町づくりのための評価事業」への協力も行いました。
緑・食部会	14	「農・食・緑」の3つをテーマに消費者・生産者・研究者などさまざまな視点からの学習会を重ねました。地域の食産業、有機農業、地産地消に関する講座を開催し、食料事情への理解を深め、食の安心安全を見つめ直しました。
企業&環境プロジェクト	13	企業の環境に対する取り組みを考え学び合い、異業種間のネットワークをつくることを目的に活動しました。 7月には、仙台近郊の環境団体と企業との交流を目的としたイベント「エコの交差点」を開催、3月には、ごみ処理の取り組みを学ぶ「ごみ処理&ごみゼロ工場見学会」を開催しました。
ごみ減量プロジェクト	6	2007年度から企画準備を進めてきたイベント『「もったいない」をはじめよう～MELON ごみ減量プロジェクト～』を4月に開催しました。仙台市と、5つの団体の協力を得て、自宅ですぐ取り組めるごみ減量をPRしました。 また、仙台市商店街でのエコに着目し、仙台市のエコにこショップ登録店に対しアンケート調査を実施しました。
CLUB-FOREST	毎回自由参加	大学生を中心とした環境サークル RNECS (ルネックス) と共催で、環境に興味・関心のある市民が気軽に集える場として年3回環境サロンを開催しました。共に食に関連した企画となりましたが、食べ物を作り食す体験と参加者同士の交流を通して、身近なエコへのきっかけづくりを行いました。のべ参加者 76名。
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	15	在仙3つのプロスポーツ(ベガルタ仙台、楽天イーグルス、仙台 89ERS) の運営会社と連携して、スポーツ会場での環境活動と循環型の興行を模索し、スタジアム・アリーナ(ユアテックスタジアム仙台、クリネックススタジアム宮城、仙台市体育館)を拠点に活動しました。 2008年度も、スタジアム・アリーナでのエコステーションにおけるごみ分別活動のサポート活動を行うとともに、子どもイベントも開催しました。 環境省、宮城県、仙台市と3つの運営会社で定期的に行っている検討会議においては、来期に向けて公共交通の利用促進策を検討しました。

自然エネルギー普及プロジェクト	14	登米市の登米市環境基本計画に基づき、設置の可能性がある小水力発電設備を中心に勉強会や施設見学を行ない、あらゆる可能性について協議を重ねてきました。今後もより現実性のある小水力発電設備やバイオマス等の勉強会を進めて宮城県内での自然エネルギー普及に努めていきます。
-----------------	----	--

注：RNECS（ルネックス）

Recycle Network of Environmental-Conscious Students in Sendai の略。東北大学の学生を中心として主に仙台で活動している環境問題に関するサークル。

各部会・プロジェクトとともに活動内容や運営方法について積極的に意見交換を行い、随時前向きな改善を行っています。より多くの市民にアピールし活動の底辺を広げていくために、わかりやすく楽しい活動を目指していきます。

2. ストップ温暖化センターみやぎ（宮城県地球温暖化防止活動推進センター）

運営委員 20名

2008年度は京都議定書第一次約束期間がスタートし地球温暖化防止の学習機会の増加に伴い、地球温暖化防止活動推進員へ活動の場の提供やアドバイス等の支援、総合的な学習の時間への対応や、地域での温暖化防止普及啓発機会に関する対応を行いました。また今年度二年目になる一村一品・知恵の環づくり事業が開催され、宮城県では「エコ de スマイルコンテスト in みやぎ 2008」と題し、県内で広く取り組みを募集しました。その結果、昨年を越える68件もの応募があり最終選考会である宮城県大会も来場者300名を超え大成功のうちに終了しました。

全国のセンターで組織する都道府県地球温暖化防止活動推進センター連絡会の代表幹事業務は7月で任期満了となり、新たに幹事会の顧問センターに就任しました。

マスコミの注目度も増しており、中でもDate FMの「PUMP UP FRIDAY」という番組の1コーナーには毎週事務局員が出演中です。

(1) 地球温暖化防止活動推進員研修事業

現役推進員87名に対して研修を計3回、新規推進員24名に対し研修を計4回、合同の研修を1回行いました。また、推進員OJT研修を受託し、計11回実践研修を行い、二種類の環境学習プログラムとストップ温暖化すごろくを完成させました。

(2) エコ de スマイルコンテスト in みやぎ（一村一品・知恵の環づくり事業）

昨年に引き続き、宮城県内で行なわれているCO2削減に繋がる取り組みを募集した結果、昨年を越える68件もの応募がありました。11月8日（土）に仙台国際センターにて宮城県大会を開催し、約300名程の来場がありました。

(3) 普及啓発広報事業

- ① 環境省補助事業・都道府県センター普及啓発・広報事業として各地域イベントへのブース出展を15件行いました。
- ② 環境学習への講師対応33回を行いました。（受講者2425名）
- ③ 11月18日（火）東豊中学校にて遠藤秀一氏（Tuvalu Overview）を招いて中学生283名、多賀城市立東小学校5、6年生210名、合計493名に対し講演会を行いました。
- ④ 8月27・28日に推進員森林関係者を対象としたバスツアー（森と風のがっこう）を開催し、森林における啓発プログラムを学びました。
- ⑤ 11月9日（日）利府町、2月28日（土）角田市と共催して環境フェアを開催しました。

(4) 行政・他団体との連携

- ① 宮城県地球温暖化対策地域協議会へ計2回、みやぎ「ダメだっちゃ温暖化」県民会議に計3回、仙台市地球温暖化対策推進協議会総会へ1回参加しました。
- ② 都道府県地球温暖化防止活動推進センター連絡会顧問として10月23日（木）に環境省斉藤鉄夫大臣に面会を行いました。
- ③ ストップ温暖化「一村一品」大作戦全国大会実行委員会に長谷川センター長が実行委員長として計3回出席しました。

3. MELON 情報センター

運営委員 3名

たくさんの人に MELON の活動を伝えるために「わかりやすい情報の発信」を目指し、多角的な情報発信の仕方を検討しました。Web-Site を見ての講座依頼も増えており、記事転載依頼などこれまでにあまりなかった反応を得ることができました。

MELON 情報センターのキャラクターも作成から 2 年がたち、冊子やパネル作成時の使用を通じて少しずつ定着してきました。

運営委員会で Web-Site アクセス解析をもとに、よりよいページ作りを検討しました。受信機能や情報の相互交換の場としての利用も課題となっており、部会・プロジェクトのページの改変、新たなページの作成、モバイルサイトの設置について具体案を話し合いました。次年度から随時編集・改定していきます。

(1) Web-Site アクセス数

① 08 年度年間アクセス数 1 日平均 346 件

② 月別アクセス数 1 日平均の推移

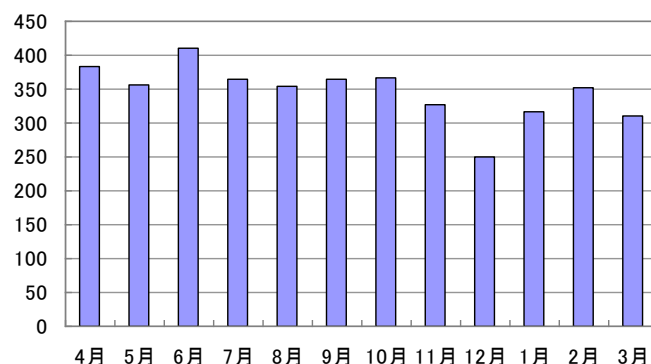
(右グラフ参照)

(2) MELON-net 登録者数 185 名

(3) メールマガジン 登録数 137 名

(4) 携帯用メールマガジン 39 名

(5) 情報紙の発行 年間 5 回



4. 環境省の委託事業

ストップ温暖化センターみやぎにおいて、「平成 20 年度地球温暖化防止活動推進員研修及び温暖化対策一村一品知恵の環づくり事業」「平成 20 年度都道府県センター・普及啓発・広報事業」の 2 事業を受託しました。(内容についてはストップ温暖化センターみやぎの項を参照。)

5. 仙台市の委託事業

水部会において FEEL Sendai (杜の都の市民環境教育・学習推進会議) 事業の一環である「持続可能な未来プロジェクト in 仙台」に応募し、『「水の神さま」を探せ～「水の神さま」マップづくり～』が採用されました。(詳細は活動資料の項を参照)

6. 外部法人の委託事業

経済産業省の「平成 20 年度住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」に関して、有限責任中間法人太陽光発電協会(JPEA)と、宮城県における募集窓口業務の委託契約を行いました。これは、MELON が宮城県の推薦を受けて応募し受付窓口団体となったものです。

7. その他

みやぎ生協の第 18 回酸性雨測定に、県内の小・中・高等学校、J Aみやぎ女性組織協議会とともに協力しました。

IV. 理事会、監事会、評議員会運営

1. 理事会（6回開催）

【表4】

	年月日	主要議題
第1回	2008/05/19	みやぎ生協からの寄附金贈呈式について、公益認定等ガイドラインに対する意見書について、2007年度事業報告及び決算の承認等
第2回	2008/07/07	「第13回 MELON 会員と市民のつどい」報告、事務局長交代の報告、新評議員の選任等
第3回	2008/09/16	2007年度「資産総額変更登記」及び「理事変更登記」完了の報告、新公益法人制度に関する説明会報告等
第4回	2008/11/10	宮城県「公益法人の業務及び財産の状況に関する定期検査」の報告、新評議員の選任等
第5回	2009/01/13	2008年度事業計画第一次案について、基本金の運用（定期預金の継続手続き）について等
第6回	2009/03/09	2009年度事業計画第二次案について、公益法人制度検討委員会について等

2. 監事会（1回開催）

【表5】

年月日	主要議題
2009/04/24	2008年度理事の業務執行状況並びに決算について

3. 評議員会（3回開催）

【表6】

	年月日	主要議題
第1回	2008/05/12	公益認定等ガイドラインに対する意見書について、2007年度事業報告及び決算報告について、監事監査報告、新理事の選任等
第2回	2008/11/04	「第13回 MELON 会員と市民のつどい」報告、事務局長交代の報告、新公益法人制度に関する説明会報告等
第3回	2009/03/02	2009年度事業計画第二次案について、公益法人制度検討委員会について等

V. 行政、他団体とのパートナーシップ、政策提言等の活動

公的審議会委員会等に会員・役員・事務局が積極的に参画するとともに、行政に対する機敏な提案活動をすすめました。

(1) 行政・他団体への政策提言等

【表7】

3月28日	内閣府に公益認定等に関する運用について(公益認定等ガイドライン)の案に対する意見書を提出いたしました。
-------	---

(2) 行政・他団体の審議委員会などへの委員派遣等

【表 8】

環境省	EPO 東北（東北環境パートナーシップオフィス）運営評議員会評議員 容器包装廃棄物排出抑制員（3R推進マイスター）
宮城県	環境審議会委員 地球温暖化対策地域協議会委員 地球温暖化防止活動推進員 自然エネルギー等・省エネルギー促進審議会委員 「ダメだっちゃ温暖化」宮城県民会議委員 レジ袋の使用削減推進会議
仙台市	環境審議会委員 地球温暖化対策推進協議会委員 環境配慮型店舗・事業所認定委員会委員 アメニティせんだい推進協議会委員 包装削減キャンペーン実行委員会委員 廃棄物対策審議会委員 杜の都の市民環境教育・学習推進会議委員 杜の都の環境をつくる審議会 仙台プロスポーツネット幹事 3R推進キャンペーン実行委員会委員
他市町村	塩釜市環境審議会委員 登米型森林セラピー推進委員会委員
他団体	特定非営利活動法人 気候ネットワーク理事・運営委員 (財)省エネルギーセンター：省エネ普及指導員 みやぎ・せんだいこどもエコクラブ・ネットワーク委員 仙台広域圏 ESD・RCE 運営委員会委員 食品の安全行政をすすめる懇談会委員

(3) 行政・他団体などが主催する次の企画の共催・後援及び講師の派遣、意見発表等

◆共催・名義後援

【表 9】

開催日	名称等	内容	主催
6月22日	「スポーツボランティア・エコセミナー」	共催	SV2004
7月5日	座談会「ツバルの人々の暮らしと環境問題を語ろう！」	共催	宮城青年海外協力協会 JICA 東北
7月17日	公開例会「地球温暖化と私たちにできること」	MELON 及びストップ温暖化センターみやぎが名義後援	社団法人仙台青年会議所
11月9日	「りふ環境まるごとフェア2008」	ストップ温暖化センターみやぎが共催	利府町
1月31日	「生ごみリサイクルフォーラム in 仙台」	名義後援	仙台生ごみリサイクルネットワーク
1月31日	「森と人をつなぐ市民のつどい～“こ～ぶの森”づくりから見えてきたもの～」	名義後援	みやぎ生活協同組合
2月28日	角田市「環境フォーラム」	ストップ温暖化センターみやぎが共催	角田市

◆講師・パネラー派遣・意見発表

【表 10】

開催日	名称等	内容	主催
5月8日	「女性いろは学講座」	講師 鈴木美紀子事務局員	関上公民館
5月26日	東北福祉大学授業 ボランティア活動論 「環境保全とボランティア」	講師 小林幸司事務局統括	東北福祉大学
6月17日	講座「地球温暖化について」	講師 井上郡康事務局員(ストップ温暖化センターみやぎ・センター統括)	みやぎ生協柏木委員会

6月19日	「暮らしに生かすリサイクル」 マイバッグペイント	講師 鈴木美紀子事務局員	仙台市 中山市民センター
6月22日	「ボランティア・エコ研修」	講師 村松淳司理事 小林幸司事務局統括	SV2004
7月2日	家庭のごみ問題に関する 総合的な学習の時間授業	講師 昆野加代子氏(ごみ減量 プロジェクトメンバー)	多賀城市立城南小学校
7月11日	総合的な学習の時間授業 「未来は変えられる」	講師 井上郡康事務局員(スト ップ温暖化センターみ やぎ・センター統括) 廣重朋子事務局員 江刺家由美子事務局員	仙台市立北六番丁小学校
7月12日	地域における次世代教育 「しごと探求セミナー」	パネリスト 小幡秀樹氏(ストップ温暖 化センターみやぎ運営委員)	尚綱学院大学エク ステンションセンター
7月16日	講座「地球温暖化とは？」	講師 江刺家由美子事務局員	美里公民館
7月19日	講座「うちのゴミ減量大作戦」 マイ箸袋作り	講師 鈴木美紀子事務局員	仙台市 根白石市民センター
7月24日	講座「地球温暖化について」	講師 井上郡康事務局員(スト ップ温暖化センターみ やぎ・センター統括)	八本松市民センター
8月7日	総合的な学習の時間での訪問に 対応「地球温暖化の現状と防止 活動、今後の地球環境」	講師 成瀬美幸事務局員 廣重朋子事務局員 江刺家由美子事務局員	南三陸町立入谷中学校
9月4日	櫻井常矢理事・東北福祉大学集 中講義「環境問題と社会教育」	ゲスト講師 小林幸司事務局統括	東北福祉大学
9月10日	地球温暖化について・エネルギ ーについての体験学習	講師 井上郡康事務局員(スト ップ温暖化センターみ やぎ・センター統括)	加茂市民センター
9月11日	アメニティせんだい3R 講師派遣 事業「ガラスのエッチング講座」	講師 鈴木美紀子事務局員	仙台市 中山小学校社会学級
10月17日	アメニティせんだい3R 講師派遣 事業「ガラスのエッチング講座」	講師 鈴木美紀子事務局員	仙台市 西山小学校社会学級
11月7日	総合的な学習の時間での訪問対 応「地球温暖化の現状と対策」	講師 江刺家由美子事務局員	名取市立みどり台中学校
11月17日	アメニティせんだい3R 講師派遣 事業「マイバッグペイント講座」	講師 小林幸司事務局統括 成瀬美幸事務局員	仙台市 山田中学校地域 ふれあい学級
12月17日	総合的な学習の時間での訪問 対応「地球温暖化について」	講師 江刺家由美子事務局員	仙台市立旭ヶ丘小学校
12月25日	櫻井常矢理事・東北福祉大学集 中講義「環境問題と社会教育」	ゲスト講師 小林幸司事務局統括	東北福祉大学

1月22日	アメニティせんだい3R講師派遣事業「マイ箸袋づくり講座」	講師 鈴木美紀子事務局員 成瀬美幸事務局員	八乙女小学校 社会学級
1月29日	総合的な学習の時間での対応 「未来は変えられる・ ストップ温暖化すごろく」	講師 江刺家由美子事務局員	亘理町立長瀬小学校
2月2日	みやぎ生協環境研究会での 環境学習教材実演	講師 井上郡康事務局員(スト ップ温暖化センターみ やぎ・センター統括) 江刺家由美子事務局員	みやぎ生協環境研究会
2月22日	アメニティせんだい3R講師派遣事業「マイ箸袋づくり講座」	講師 鈴木美紀子事務局員	太白区南大野田町内会
3月2日	総合的な学習の時間での対応 「未来は変えられる・ ストップ温暖化すごろく」	講師 江刺家由美子事務局員	亘理町立長瀬小学校

◆企画の協力等（MELONが企画段階から実行委員会等に関わっていたもの）

【表11】

開催日	名称等	主な内容	主催団体
8月 3日～5日, 13日～15日	「Kスタ宮城 エコ体験ブース」	企画、全体運営	楽天イーグルス ボランティア事務局
7月15日～ 19日	「みんなですすめよう！ ごみ減量・リサイクル展」	企画、竹うちわペイン ト、パネル展示	アメニティ・せんだい 推進協議会
7月19日	輪王寺 植樹際2008	企画、植樹ボランティ ア、ブース出展	輪王寺 植樹際実行委員会
9月7日	仙台市エコフェスタ2008	エコバッグペイント	アメニティ・せんだい 推進協議会
10月8日	資源・素材2008仙台 市民参加イベント 「いま、地球環境を考える」	企画、パネル展示	資源・素材学会
11月2日	「ダメだっちゃ温暖化宮城県 民会議」イベント	パネル展示、手回し発 電体験	ダメだっちゃ温暖化 宮城県民会議
12月7日	環境フォーラムせんだい2008 子どもたちに残したい青い地球	企画、オブジェ作成	FEELせんだい
2月7日	環境学びのつどい 「なちゅられ！2009」	企画・全体運営	みやぎ環境学習 パートナーシップ会議

◆参加イベント（MELONが参加したイベントで主催、共催、後援等関係していないもの）

【表12】

開催日	名称等	主な内容	主催団体
6月8日	身近な水環境の全国一斉調査	調査に参加	国土交通省河川局
7月27日	レイクフェスタ2008 (川崎町)	竹うちわペイント	国土交通省 東北地方整備局 釜房ダム管理所
8月13日	仏式キャンドルナイト	イベントに参加	角田市市長泉寺
9月27日～ 28日	仙台放送まつり	ブース展示、キャンドル づくり	仙台放送

10月11日	大崎市環境フェア	エコバックペイント	大崎市
10月13日	「エコなトラックの日フェア」	パネル展示、エコ検 定、手回し発電体験	宮城県トラック協会
10月25日	小野田秋まつり	グッズ展示、紙すき	小野田町
11月3日	ふるさと名取秋まつり	環境クイズ	名取市
11月16日	せんだい CARES	エコシティ仙台 PP に ついての発表	せんだい CARES 実行委員会
11月23日	県民の森クリーンアップ 大作戦	県民の森の清掃活動	宮城県森林インストラク ター協会
12月1日	Date fm Forever Green Concert	グッズ展示、パネル貸 し出し	エフエム仙台

◆行政・他団体からの訪問、視察

【表13】

月日	訪問した自治体/団体等の名称	訪問先	目的
10月21日	東北大学大学院経済学研究課 高浦康有准教授、西出優子准 教授他院生3名	MELON 事務局	非営利法人のマ ネジメントに対 するヒアリング
2月26日	財団法人環境科学総合研究所 (静岡県)	ストップ温暖化センターみやぎ	温暖化すごろく 等のヒアリング

◆行政・他団体から受けた表彰・感謝状等

【表14】

月日	自治体/団体等の名称	内容
1月27日	株式会社 ベガルタ仙台	ユアスタでの環境活動のサポートに対する感謝状

(4) 2008年度末現在 MELON が加入している他団体

【表15】

加入団体	加入形態	会費(口数)
気候ネットワーク	正会員(団体)	50,000円(10口)
CASA (地球環境と大気汚染を考える全国市民会議)	会員(団体)	10,000円(2口)
日本環境学会	正会員(団体)	10,000円(1口)

VI. 維持会員の増員と運営財産の強化、および事務局の運営能力と活動へのフォ
ローアップ強化、ボランティアスタッフの活性化等の課題のまとめ

1. 維持会員の状況

2008年度末の会員数は法人102(入会2退会4)・任意団体16(入会3退会1)・個人919(入会35退会27)、合計1,037となり、目標の1,079には42未達ですが、2007年度末からはプラス8となっています。目標には及びませんでしたが、減少傾向だった会員数がプラスに転じたのは、2008年度の後半から事務局内で会員拡大プロジェクトを企画したことが効果を上げたと思われます。これは会員拡大のためにイベントごとの有効な広報のしかたなどを模索し実行したものです。今後も会員のニーズを考え、それにあつた活動のあり方を模索し、会員拡大を目指していきます。

【表 1 6】

会費の 納入状況	2008 年度の会費予算 8,500,000 円に対し、2008 年度内の会費の納入 7,388,000 円となりました。
寄附の 状況	みやぎ生協からみやぎ生協 MELON 協力商品券売上の寄附額 2,961,073 円、日専連仙台から日専連 MELON 協力商品券売上の寄附額 740,904 円のご寄附をいただきました。 七十七銀行より「環境配慮型定期預金『<七十七>e 定期預金』」の契約高による 2,014,659 円のご寄附をいただきました。MELON は宮城県からの推薦を受けてこの定期預金の寄附先に決まったものです。
助成金の 状況	08 年度は、助成金の獲得は特にありません。

2. 事務局体制について

みやぎ生活協同組合、宮城県農業協同組合中央会、宮城県漁業協同組合、宮城県森林組合連合会、協同組合日専連仙台的事務局体制には変わりありません。

7 月に事務局長が交代、事務局次長が事務局長に昇格したことから現在事務局次長は空位となっております。事務局長、事務局次長を除いた専任事務局スタッフは、当初 7 名でスタートし、10 月に 1 名退職、3 月末時点で 6 名となっています。

部会・プロジェクト活動への各理事の参画・事務局ごとの役割分担は 2008 年度は下記の通りでした。

【表 1 7】

部会・業務	担当役員	担当事務局
ストップ温暖化センターみやぎ運営委員会	長谷川公一	専任事務局
情報センター運営委員会	石垣政裕	専任事務局
水部会	高橋春男	専任事務局
緑・食部会	冬木勝仁	JA 宮城中央会
企業&環境プロジェクト	遠藤智栄	専任事務局
ごみ減量プロジェクト	松沢夫佐子	日専連仙台
CLUB-FOREST	なし	専任事務局
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	村松淳司	専任事務局

3. ボランティアスタッフの活性化について

「ボランティアポイント制度」

ボランティアスタッフの活用に必要な条件整備の一環として、2003 年度 6 月より導入した本制度（MELON の活動にボランティアとしてご参加いただいた会員の皆様に活動参加の実費の一部補填をさせていただき、1 回のボランティア参加に 1 個のスタンプを押させていただき、スタンプが 5 個たまった時点で 1,000 円分の MELON 協力商品券と交換させていただくというもの）を 2008 年度も継続運用しました。

- 2008 年度ボランティアポイント制度の活用状況
 - スタンプ 5 個到達枚数（MELON 商品券交換数） 7 枚（昨年度 1 枚）
 - スタンプ 5 個到達者数（同一人物が何回到達しても 1 人と計上） 5 人（昨年度 1 人）
- 本制度を今一度告知し、ボランティアスタッフの活動参加のきっかけづくりや会員獲得の際の宣伝に活用していきたいと考えます。